

平成30年

広報広聴特別委員会

10月22日

豊明市議会

広 報 広 聴 特 別 委 員 会 会 議 録

平成30年10月22日

午前 9 時00分 開会

午前 9 時42分 閉会

1. 出席委員

委員長	蟹 井 智 行	副委員長	郷右近 修
委員	富 永 秀 一	委員	清 水 義 昭
委員	ふじえ 真理子	委員	鵜 飼 貞 雄
委員	近 藤 千 鶴	委員	早 川 直 彦
委員	毛 受 明 宏		
議長	杉 浦 光 男		

2. 欠席委員

なし

3. 職務のため出席した議会事務局職員の職、氏名

議会事務局長	鈴 木 美智雄	議事課長	近 藤 恒 明
議事課長補佐 兼議事担当係長	水 野 美 樹	議事課主事	荻 正 幸

4. 説明のため出席した者の職、氏名

なし

5. 傍聴議員

なし

6. 傍聴者

なし

午後9時開会

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） 皆さん、おはようございます。お願いします。

それでは、定刻に御出席をいただきまして、ありがとうございます。定足数に達しておりますので、ただいまから広報広聴特別委員会を開会いたします。

議長が御出席でありますので、御挨拶をお願いします。

○議長（杉浦光男議員） 特別委員会になって初めての議会報告会だし、やる中身は今までと一緒というか、考え方は一緒だけど、一応組織で、今度、きちっとした組織でやっていくということです、違う観点、出てくるかもしれませんので、よろしく願いいたします。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） ありがとうございます。

本日の傍聴については、申し合わせに従い15名以内とし、委員長において一般傍聴者の入室を許可します。

今のところ、おみえになりません。

これより本日の会議を開きます。

では、議題に従いまして、議題1 議会報告会についてを議題とします。

議会報告会については、11月17日土曜日午前10時から豊明勤労会館で、第1部は各委員会及び議会改革推進協議会からの報告、第2部は3常任委員会ごとに出席者との意見交換を実施することが決定しています。

本日は、周知のためのポスター掲示と役割分担について説明いたします。

まず、ポスター掲示等の案内について、別紙の案1と書いてあるものをごらんいただきたいと思います。

公共施設、小中学校、児童館、保育園、ひまわりバスの3台等について掲示をお願いしていきたいと思いますが、御異議はありませんでしょうか。

（異議なしの声あり）

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） 御異議なしと認めます。

続いてお諮りしますが、各施設への依頼については、議長名の依頼文、案2をごらんください。

これを各議員が持参し、出向くことについて御異議ありませんでしょうか。

（発言する者あり）

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） 議長。

○議長（杉浦光男議員） 1番から21番は行政と非常にかかわりを持っている、あるいは行政そのものという側面もあるけど、22から26については私企業なので、この議長名のこ

れを持っていくということはいいんだけど、それまでにちょっと打診をしておくとか、そういう必要があるかどうか。

(22番から26番までは今はやっていない。今は21までのことしかやってないの声あり)

○議長(杉浦光男議員) 21までね。21までですね。わかりました。

○広報広聴特別委員長(蟹井智行議員) では、2、ポスター掲示の1番から21番、ひまわりバスまでのことについて、御意見があれば伺いたいと思います。

16番の市民活動室と17番のひまわり広場についてはポスターというよりも、まあ、チラシのA4版を50枚ぐらいずつ印刷して、置かせていただこうと思います。

ひまわりバスの中は、大きいのはちょっと御迷惑かなと思いますので、A4のものを掲示させていただこうというふうに考えています。

19番、20番、21番については、それぞれ担当課に協力をお願いしてこようと思います。

では、どうでしょう。御異議ありませんでしょうか。

富永委員。

○富永秀一委員 ポスター掲示の19、20については依頼をして、まとめてお渡しできるならお渡しする。もしそれぞれが持参する必要がある場合には、またそれぞれ相談という形でいいですか。

○広報広聴特別委員長(蟹井智行議員) はい。

○富永秀一委員 見込みがもしついているのであれば。

○広報広聴特別委員長(蟹井智行議員) 局長。

○議会事務局長(鈴木美智雄君) 19番の小中学校、それから20番の保育園、児童館につきましてはそれぞれに、校長会と園長会のほうに今打診をしております。来週中にそれぞれの会議があるということですので、そちらのほうに事務局サイドでお話をして、依頼をする予定でありますので、各校にということは今のところ考えておりません。

以上です。

○広報広聴特別委員長(蟹井智行議員) ほかに御意見ありますでしょうか。

ふじえ委員。

○ふじえ真理子委員 15番に前後駅があるんですが、あと、中京競馬場駅前と豊明駅は張る場所がないんですか。必要ないですかね。

○広報広聴特別委員長(蟹井智行議員) 一番人の出入りの多いという前後駅をメインに考えておりましたので……。

局長。

○議会事務局長(鈴木美智雄君) 一応、駅に掲示板という板を備えてあるのが前後駅し

かないという形でございますので、やたらめったらなところに張ることはできませんので、掲示板、前後駅のみに、今のところ張っていくという考えでおります。

以上です。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） ほかにありますか。

（進行の声あり）

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） では、ポスター掲示の1番から21番については御異議ないでしょうか。

（異議なしの声あり）

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） 御異議なしと認めます。

準備が整い次第、御協力をお願いしていきます。

じゃ、担当施設はそのとおりでお願いします。

次に、今年度、ポスター掲示の試みとして、22番から26番の民間大型商業施設、ピアゴ豊明店、コープあいちとよあけ店、フィール豊明店、アオキスーパー豊明店、アオキスーパー前後店に協力依頼をすることに御異議はありませんでしょうか。

（異議なしの声あり）

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） 御異議なしと認めます。

それでは、こちらについては、別紙3の事業者向けの議長からの依頼文、これを持って、私と副委員長で各店、協力要請に伺ってまいりたいと思います。

次に、議会報告会の準備と当日の役割分担を御説明します。

先ほどの案1の裏面をごらんください。

3、当日の役割分担。準備、前日の16日3時から。椅子の確認、シートの確認、看板確認、消耗品の用意、それからのぼり等の準備、これを私と副委員長でやっていきたいと思っています。

ただし、ここにちょっと書いていないですけれども、市役所のほうから椅子を持ち込みたいと思っていますので、それについては当日ですと、やっぱりちょっと慌ただしいです。前日に勤労会館の空き部屋のほうに入れさせていただくということで、御都合のつく方にちょっと手をかしていただけるとありがたいなというふうに思っています。時間は同じ3時からできればいいなと思っています。

それから、当日の準備、9時からですけど、のぼりの設置、つり看板の設置、シートの敷設、椅子の配置、受付の準備、会場誘導。

それから、10時から開会になります。1部の司会、写真、記録、会場のマイク係。

同時に、すぐに開会になりますので、議長の御挨拶をいただいた後、最初に、総務委員

会の報告を10時5分から、次に、健康福祉委員会の報告を10時15分ぐらいから、3番目に、建設文教委員会の報告を10時25分ぐらいから、4番目に、議会改革推進協議会の報告を10時35分ぐらいから、大体、10時45分ぐらいまでをめどにしていきたいと思います。

4つの内容について、発表の準備とパソコン等の操作をどなたにやっていただけるのかということを決めておいていただきたいと思います。

終了後、移動になります。誘導については、各委員会ごとに御誘導をお願いします。

部屋の場所ですが、総務委員会は研修室の1、健康福祉委員会は研修室の2、建設文教委員会は多目的ホールとします。

それぞれで司会、記録、写真、必要な係を決めていただきたいと思います。

中には、第1部で帰られるという方もおみえになるでしょう。なので、第1部で帰られる方についてはそこでアンケートの回収、第2部で帰られる方は第2部終了後にアンケートの回収、それをひろひで委員と村山委員、各委員会をお願いしたいと思います。

その後、11時45分ぐらいから会場の片づけ、研修室1については総務委員会、研修室2については健康福祉委員会、多目的ホールについては建設文教委員会を中心に片づけをし、ブルーシートなどの片づけについては全員でやりたいと思います。それから、のぼりの片づけ、市役所への回収。

それから、最後、まとめとして、アンケートの集約は私と副委員長で、各委員会ごとに出た御意見のまとめは11月末までに各委員長でお願いしたいと思います。

では、この説明について、御質問があったらお願いします。

早川委員。

○早川直彦委員 開会の10時と第2部の委員会については、これ、誰が発表して、誰が操作してと、あとは司会、記録、写真というのは、これは正副委員長会のほうで、こちらからそういう要望がありましたのでこういうふうに決めてくださいというふうでまずよろしいでしょうか。まず、それが1つです。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） お願いは正副委員長会のほうでしていただけるとさらにありがたいと思いますけれども、後でお話ししますが、2回リハーサルがあります。10月31日と11月8日です。そこまでには決めていただいて、誰が何をするかということは御報告いただけるとありがたいなというふうには思っています。

早川委員。

○早川直彦委員 それは私のほうから誰がやるかをまとめて、委員長のほうに出せばよろしいでしょうか。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） はい、お願いします。

○早川直彦委員　じゃ、あともう一点なんですが、最後のまとめの各委員会のまとめは、例えば、どれぐらいの容量のものを想定しているのかとか、ある程度様式とか考えておかないと、委員会ごとにまとまり方がばらばらなったりするといけないと思うんですが、どういうふうなものをとか、何か検討されているのかということと、あと、これ、多分、議会だよりのほうにも掲載すると思うんですが、それはそれぞれの委員会で、例えば1段とか、11掛ける24の1段とか2段とか、それぞれで考えているのか、それとも、委員長、副委員長がそのアンケートの集約と委員会のまとめを見て、それで2人が原稿をつくるのか、その辺についても聞かせてください。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員）　各委員会ごとの御意見の報告については、昨年度の形式を見ていただいて、多少の分量の差は当然委員会の中であると思いますので、各委員会、2ページにしてくださいとか、3ページにしてくださいとかということは申しませんので、それぞれでおまとめいただければいいと思います。形式については、昨年度の内容をちょっと参考にしていただきたいと思います。

それから、各委員会から出たものを私と副委員長のほうでまとめさせていただいて、議会だよりで議会報告会の内容も報告しますし、ホームページのほうにもこういう御意見がありましたと報告をしますので、私のほうでまとめさせていただこうと思っています。

早川委員。

○早川直彦委員　またホームページのほうにも、議会の、同じ、多分、だよりと似たようなものを掲示すると思うんですが、そちらも作成していただけるんでしょうか。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員）　はい、そのつもりでいます。

早川委員。

○早川直彦委員　確認なんですが、各委員会のアンケートのまとめについても正副委員長会のほうで説明をして、要請がきているのでお願いしますというふうに伝えたほうがよろしいんでしょうか、それとも、委員長のほうから直接言われたほうが、どちらでしょうか。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員）　早川委員のほうからよろしくをお願いします。

○早川直彦委員　はい。

あと、もう一つなんですが、当日の役割分担の初めと終わり、真ん中は正副委員長会が担当するんですが、これはどういうふうに周知する予定なんでしょうか。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員）　周知。

○早川直彦委員　何か、全議員に周知する方法がまだなくて、正副委員長会のほうでは正副の委員長しかいないですので、ちょっとその辺はどのように考えているのか教えてください。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） 推進協のほうで皆さんそろいますので、そこでお話をさせていただこうかなと思っていますけど。

○早川直彦委員 わかりました。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） もうそれしかないですもんね。

早川委員。

○早川直彦委員 それ、あしたということでしょうか。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） はい。

千鶴委員。

○近藤千鶴委員 準備のほうなんですけど、蟹井委員長と副委員長、のぼり設置とか入っているんですけど、例年を見ると、委員長、副委員長さんはやっぱり全体の指揮をとっていただかないと、ちょっと……。いろいろ皆さんが聞きたいこととか、当日もばたばたすると思うので、できれば委員長、副委員長は指示役ということで、何も役につかないほうがいいかなと思うんですけど、これでよろしいでしょうか。

あと、各委員会でもいつも役割分担を打っていましたけど、ことしはこういうふうに個人的な役割でということで、皆さん、よろしかったでしょうか。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） 御意見、ありますでしょうか。

早川委員。

○早川直彦委員 準備の段階から、片づけは全員でやればいいと思うんですが、基本的には、正副委員長は指示に回ると、それとあと、準備の状況の確認とか、そうしたほうがいいんじゃないのではないかなと思います。

のぼりの設置は、ほかのところの方にお問い合わせとか、いろいろ方法はあると思いますので、この辺はちょっと、若干修正されてもいいんじゃないかなと思います。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） ありがとうございます。少し考えてみたいと思います。

ほかに御意見ありますか。

富永委員。

○富永秀一委員 あと、今、プロジェクターやパソコンの設置が誰やるということは書いていないんですが、総務委員会が最初なので、私のほうで主にやっておこうかなと思いますが、設置については。

あと、終わってから次の各委員会ごとに分かれるんですけど、その間の休憩時間に恐らく片づけておく必要があると思うんですけど、それは推進協が最後ですので、推進協のほうでお願いしてもいいのかなと思いつつ、ただ、全員なので、推進協、また座長のほうか

ら誰々とお願いされても。まあ、そういう形で。責任としては推進協という形で、誰かにお願いするという形でも構わないというふうに。とりあえず、責任の所在だけ決めておいたほうがいいかなと思うんですけど。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） ふじえ委員。

○ふじえ真理子委員 確認なんですけど、去年の第2部で、多目的ホールで第2部にいた側なんですけど、電源は切っていますけど、そのまんまだった。そこで片づけ作業をした記憶はないんです。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） 早川委員。

○早川直彦委員 パワーポイントで案内をつけて、次、分かれてくださいというのを出して、そのままにしてあったんですよ。会場が多分これだと建設文教が入るもんだから、そこであとは管理してくださいというような形に、そのほうがいいんじゃないかなと思った。

ということで、パワーポイントの初めと休憩というのも、これも申しわけない、正副委員長さんのほうでつくっていただきたいんですが、それもよろしいですかね。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） 承知しました。

ふじえ委員。

○ふじえ真理子委員 あと確認なんですけど、準備の段階で椅子の配置、これは多目的ホールに並べるのかなと思うんですが、第2部の研修室1、2を使う2つの委員会も多分、準備、重い椅子とか設置で結構戸惑うと思うので、この朝の9時の時点で、各常任委員会の中で誰と誰、行ってくださいというような感じで散らばっていいですかね。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） はい、そのとおりだと思います。そうしましょう。

早川委員。

○早川直彦委員 レイアウトは何かこう、ロの字の形がいいのか。その辺はまた、今、ここでは結論がつかないと思いますので、正副委員長のほうで提案してください。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） はい。

ほか、ありますでしょうか。

富永委員。

○富永秀一委員 先ほどやりましょうと言って、全員の了承を得ているのかどうかわかんないんですけど、とりあえずパソコンやプロジェクターの最初の設置は総務委員会の責任ということでよろしかったですか。それ、一応、皆さんに確認をお願いします。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） パソコンとプロジェクターの設置については、富永委員がみえる総務委員会にお願いするということがよろしいでしょうか。

(異議なしの声あり)

○広報広聴特別委員長(蟹井智行議員) じゃ、お願いします。

そのほかについて何かありますか。

(進行の声あり)

○広報広聴特別委員長(蟹井智行議員) 以上で、この当日の役割分担等について終わりますが、御異議ありませんでしょうか。

(異議なしの声あり)

○広報広聴特別委員長(蟹井智行議員) 御異議なしと認めます。御協力をお願いします。続いて、議題の2へ行きます。

(1点、よろしいですかの声あり)

○広報広聴特別委員長(蟹井智行議員) 局長。

○議会事務局長(鈴木美智雄君) ごめんなさい。ちょっと椅子の関係でまだ未確定な部分があるものですから、なかなかはっきりしなくて申しわけないですが、会場のほうが去年のような階段式の固定椅子が使えないということで、今、お話を進めております。椅子のほうが勤労会館のほうが、非常に折り畳み椅子が少ないということで、市役所のほうから持っていくということで話を進めておったかなと思います。ですので、16日の15時からということで今予定はしておりますが、これ、椅子確認としておりますが、ここで椅子の準備をできるような状態、市役所から持っていけるような状態で、今、各部署と調整をしておる最中でございます。

同じく、椅子の片づけについても、月曜日ですね、19日になりますか、に市役所のほうに返却するという形で今調整をかけておりますので、ここで委員長と副委員長だけではきませんので、ひとつこの辺も全議員の方にちょっと周知いただいて、お手伝いいただくような形を予定しておいていただくといいかなと思いますので、よろしく願いいたします。

細かい部分はまた正副委員長のほうで決めて、連絡さしあげるという形で了解をお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

○広報広聴特別委員長(蟹井智行議員) 椅子の、市役所から勤労会館への搬入については、先ほど、16日の15時に同時にというお話をしましたけど、今、お話があったように、片づけが19日月曜日ということになりますので、時間的にはどうでしょうか。何時ぐらいを見ておくといいですか。9時、10時。

○議会事務局長(鈴木美智雄君) 一応、10時ぐらいでいいです。

○広報広聴特別委員長(蟹井智行議員) 10時、勤労会館に集合できる方で、勤労会館か

ら市役所のほうに椅子をまた持ち帰ると。

○**議会事務局長（鈴木美智雄君）** また、参加者のほうについては、きょうのその役割分担をきちっとして、皆様に御連絡するという御了解いただければと思いますが。

○**広報広聴特別委員長（蟹井智行議員）** じゃ、それもあしたしかないの、あした、修正したものを推進協のほうで提案したいと思います。

ほかによろしいでしょうか。

早川委員。

○**早川直彦委員** 議会報告会の部分の確認なんです、今回は委員会という形で行ってありますが、準備のほうの、当日の、最終的にこう決まりましたよというのは、もうあとは協議会で内容を決めて進めるということによろしいでしょうか。決まったことをもう一回委員会を開くという考えは持っているのかどうか。大きな流れはここでもう決定していますので、これで進めていくという考えなのか、その辺、聞かせてください。

○**広報広聴特別委員長（蟹井智行議員）** ここでもう決めさせていただいたとおりで、あとのことについては内々でやりたいと思います。

ほかによろしいでしょうか。

（進行の声あり）

○**広報広聴特別委員長（蟹井智行議員）** では、議題2 予算要望に移ります。

広報広聴特別委員会からの予算要望として、議員の資質向上、政策形成及び政策立案能力向上のため、議員研修予算2万6,000円を提出することにしたいと思います。

案4をごらんください。

これもあしたになると思いますが、会派会議のほうに提出することにしたいと思いますが、御異議ありませんでしょうか。

早川委員。

○**早川直彦委員** 内容のほうの確認なんです、これは来期の方の議員向けの講師、勉強会というか、研修会というか、そういうものなのかどうかということと、予算額のこの2万6,000円の根拠というのが明確なのか、この2点について教えてください。

○**広報広聴特別委員長（蟹井智行議員）** 対象は議員向けで行いたいと思います。予算額の根拠については、協議会のときにも富永委員から何度かお話がありましたので、見通しとしてということですけども、2万6,000円でいけるのではないかというお話だったと思います。

富永委員、それでよろしいでしょうか。

○**富永秀一委員** 前回の議会報告会の際に講演をしていただいた先生と同じ額ということ

です。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） 早川委員。

○早川直彦委員 事務局に聞きたいんですけど、これは事務局経由になるんですが、数字的なもの、2万6,000円というのは、これで大丈夫なのかどうかということをお教えください。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） 局長。

○議会事務局長（鈴木美智雄君） 大丈夫なのかとおっしゃっておる意味がよくわかりませんが、一応の市の内々の基準といたしまして、大学教員で50名程度までの2時間の講義ですと、市の単価としてはこの2万6,000円を使っておりますので、それに準じた単価を示しておるところでございますが、もし議員のほうでほかのレベルの講師を呼びたいとか、そういうことで特別にございましたら、金額は変更しなければいけませんので、そのところは十分議論していただいて、これでいいか悪いかということをお示しいただきたいと思います。

以上です。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） 今の点について何か御意見ありますか。

よろしいですか。

鵜飼委員。

○鵜飼貞雄委員 ちょっと僕がまだ理解不足なのかわからないんですが、講義内容で、市民と議会のあり方と現代的な課題を交え、講師と協議とあるんですが、これが広報広聴に何か関することなのか。ちょっとそこだけは僕、今不明なので、教えていただければと思います。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） 富永委員。

○富永秀一委員 広報にしても広聴にしても、議会と市民とのかかわり方がまさにその広報や広聴ですので、この内容というのは広報広聴委員会と直結する内容かと思えます。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） ほか、ありますでしょうか。

早川委員。

○早川直彦委員 講義の内容、タイトルはついているんだけど、どういうものを想定しているのかというのはどうなんでしょうか。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） どういうもの。

○早川直彦委員 ええ。多分、これをタイトルをつけたということは、こういうところをというのは。多分、じゃ、何やるのといったら、説明できなけりゃいかんと思いますので、こういう部分を特に。特に1期目の議員に対してのものだと思うんですが、どういうもの

を検討されているのでしょうか。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） うーん、どういうもの。

早川委員。

○早川直彦委員 多分そこが一番のポイントじゃないかなと思うんですが、当然、主に書いてある市民と議会の関係、これは議会基本条例の中にも書いてあるとか、議会改革のかなめだと思うんですが、そういうものとか、議案とか予算・決算書の読み解き方とか、あとは課題の見つけ方、一般質問の課題の見つけ方とか、特に議案事件に対しての見方、そういうものの話なのかなとは思いますが、そういう全体的な大きなものの講師の先生の考えを聞くということでもよろしいのでしょうか。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） 富永委員。

○富永秀一委員 そのあたりは講師の先生との話し合いになるとは思いますけども、今おっしゃったような内容も含んでもいいとは思いますが、恐らく、会津若松市のような、市議会のような、市民との意見交換会を頻繁に行って、そこから吸い上げたもので政策を回していくみたいな先例を紹介していただいたりだとか、そういう市民と議会とがうまく連携をすることによって進んでいるような、そういう例を紹介していただきつつ、豊明市議会ではどうだということを考えてもらう、そんな内容になるんじゃないかなということだと思いますけど。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） ほかはよろしいでしょうか。

（進行の声あり）

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） では、会派会議に予算要望をしていくことにしたいと思います。

（発言する者あり）

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） いいですか、それで。

（諮ってくださいの声あり）

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） 会派会議に予算要望することでもよろしいでしょうか。

（異議ありの声あり）

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） 異議あり。じゃ、異議があるということですので、賛否をとりたいと思います。

この予算要望を会派会議に出すことに賛成の方の挙手をお願いします。

（賛成者挙手）

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） おろしてください。4。

反対の方。

(反対者挙手)

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） 同数ですね。

何か同数が多いんですけど。

(変わっていないの声あり)

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） 変わっていないですね。何か毎回、同数ですが、委員長判断で、会派会議のほうに提出するということに決定します。

続いて、議題の3 その他で、区長会との懇談会についてを議題とします。

以前から区役員との意見交換会が必要との御意見をいただいておりますが、協議会のほうでもいろいろ意見をいただきました。現在のところ、相互の日程調整が難しい状況であり、さらに検討を加えることとして、今期は実施しないということにしたいと思いますが、御意見はありませんでしょうか。

早川委員。

○早川直彦委員 前の協議会のところでそういう結論を出したから、ここで私がやろうと言っても、これはもう決まっていることですのであえて言わないですが、来期に向けての申し送りのところで、そういうこともやったらどうかということをご提案してほしいというのを要望させていただきます。よろしくお願いします。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） この区長会等との懇談会については、継続して検討を加えることにしていきたいと思います。

以上でよろしいでしょうか、この件については。

その他について、2点連絡をします。

1つ目は、前回、広報広聴特別委員会が高校生との意見交換会を担当していくということになって、正副委員長で豊明高校と星城高校のほうに出向きました。とりあえずはこの11月17日の議会報告会に高校生に足を運んでいただいて、議会のほうにちょっと関心を持っていただきたいというお願いをしてきました。

その結果、豊明高校からは、ちょうど日程的に1週間後が期末テストになっているということで、この土曜日、日曜日からテスト期間、1週間前のテスト期間に入ってしまうということで、参加が難しいというお返事をいただきました。

星城高校のほうからは、そういうテストの関係はないので、数名が積極的に参加していきたいという御回答をいただきましたので、御承知いただきたいと思います。

2点目です。議会報告会の資料については、各委員会、推進協でA4用紙それぞれ4ページにまとめ、発表は、各委員会、10分以内でお願いしたいと思います。

リハーサルについては、先ほどちょっと言いましたが、1回目が10月31日の水曜日10時から、2回目が11月8日木曜日の10時から。ここに間に合うように、それぞれで事前の準備をお願いしたいと思います。

この点について御承知おきください。

そのほかについて、委員から何か御意見ありますでしょうか。

富永委員。

○富永秀一委員 高校生等の関係のお話ですが、議会報告会に来て、星城高校の方に来ていただけるというのは大変ありがたいことなんですけど、ここの主目的は高校生たちとのカフェ方式などのざっくばらんな話し合いをしていこうということですので、そちらのほうの推進状況というのはどうなんでしょうか。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） 話を持っていったときに、前提として、そういう若い人たちとの意見交換会を肩肘張らずにざっくばらんにやらせていただきたいということは、豊明高校にも星城高校のほうにもお話をして、理解はしていただいていると思います。

今後、細かいことについてはまた、議会報告会を終了したら相談させてくださいというお願いをしておりますので、今のところ、いつやるとかいう日程的な細かいことについては決まっておりますけど、方向としては豊明高校、星城高校含めて、若い方と意見交換会をやろうという方向に向いているとは思いますが。

早川委員。

○早川直彦委員 正副委員長会のほうで、例えば、星城高校様の数名の生徒さんが参加されるということで、これは多分、特に2部のほうに関係するのかなと思うんですが、高校生が多分2人なり3人なり各常任委員会の中で傍聴というか、意見を出していただくということで、進行方法なんかで、例えば最初に高校生の方から、生徒さんからその御意見を聞くとか、何かこちらの正副委員長会のほうで指示を出したほうがいいことというのはあるんでしょうか。ただ見えますよという説明だけなのか、積極的にこういうふうにしてくださいとかということは何か伝えたほうがいいことがあれば、ここでちょっと決めておいたほうがいいのかと思うんですが。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） 3常任委員会に必ず生徒さんが分かれて、何人かずつ入っていただけるかどうかまではちょっとわかりませんので、3常任委員会に高校生がいるとは限りませんが、どこかには参加していただけるのかなと思います。

お聞きしているところによると、随分積極的に御意見や質問をしてみたいというようなお考えもあるようですので、御意見ありますかと聞いたら、多分、最初に手を挙げられる

のではないのでしょうか。だから、高校生の方が手を挙げられたら、指名していただけるといいなとは思っています。

清水委員。

○清水義昭委員 今ちょっと気づいたんですけど、来ていただいた方からの質疑応答、質疑を受けるような感じというのは第2部になるんですかね。第1部での質問応答というのはないのかなのか、そこだけ確認を。というのは、会場マイク係がありますので、どうなのかなと。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） 一応、長い時間はとりませんが、実質、とれないですけれども、数分、1分か2分、ここで、全体の場で御質問があれば、あるいは第1部で帰られてしまう方もあるもんですから、そういう方も含めてここでどうしても御質問をされたいという方がありましたらお願いしますということでお話ししますので、それ以外の方については、第2部のほうで意見をお願いしたいと思います。

早川委員。

○早川直彦委員 前回の経験から言わせていただくと、どうしてもマイクを持ちちゃうと、もうやめてくださいと言ってもなかなかやめてくれないような状況も想定できますので、ちょっと心配な部分も。第1部で全員が発表をして、限られた短い時間の中、特に昼までには返さなきゃいけないという状況ですので、多分、ぱっとこう見ても、第1部で質疑応答というのは、最低でも5分以上は費やしてしまう形がありますので、やるべきかやるべきじゃないかというところは決めたほうが、その分を2部のほうで聞きますよというほうがいいんじゃないですかね。第1部のほうが逆に長くなって、第2部は短くなって、結局、意見が言えなかったぞというもおかしな方向になりますので、第2部のほうで御意見で伺うのがよろしいんじゃないんですかね。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） さっきも申しましたように、第1部を10時45分ぐらいには終わりたいので、第1部でどうしてもお帰りにならなきゃいけないという方に限って、1分以内で御質問があればお聞きしますというような形で限定をしたいと思いますので、前回のように、長く1人の方がそこでしゃべり続けられるということはないと思いますし、もしそういうような方向が見えたら制止をしたいと思います。

鵜飼委員。

○鵜飼貞雄委員 先ほどいただいた資料の案1の裏の時間を見る限りでは、第1部の改革推進協が45分まで、第2部が55分から。10分しかないですよ、インターバルが。これが休憩兼場所の移動で考えると、この時間は恐らく最小限の10分だと思っています。なので、この10分間を、例えば、5分ないし削ったとすると、恐らく第2部への移動ができ

なくなると思うので、そういう時間的な問題が1点。

あとが先ほども早川委員がおっしゃったように、收拾つかなくなると思うんですよ。誰か1人がしゃべると、じゃ、俺にもしゃべらせろと。そうすると、俺にもしゃべらせろと。まあ、10分どころじゃ終わらないと思うんですよ。なので、私としては、そういった第1部での意見を集約するというのは反対です。

以上です。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） ふじえ委員。

○ふじえ真理子委員 鵜飼委員、あと早川委員も言われたとおり、私もそういう意見なんですけど、きっちり10分、10分、推進協が10時45分に終わったとして、そこで帰られる方ももちろんいらっしゃるんで、そこでアナウンスで、アンケートの自由記述のところにお書きくださいと、すぐ返答はできるもの、できないものあるかと思いますが、そこに書いてくださいということアナウンスしていただければ、第2部、10時55分から始められるかと思えます。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） では、第1部のほうでは御意見、御質問は一切お伺いせずに、どうしても帰らなきゃいけない方はアンケート用紙にお書きください、御意見、御質問がある方は第2部でおっしゃってくださいということアナウンスすることによってよろしいでしょうか。

（異議なしの声あり）

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） 早川委員。

○早川直彦委員 前回のときもそうでしたが、第2部で移動している方が、ここだけじゃなくて、ほかの委員会でも意見を言いたいという方がいましたので、2部の中でも移動してもいいということも伝えていただければなど。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） なるほど。そのようにアナウンスしたいと思います。

ほか、ありますでしょうか。

（進行の声あり）

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） その他委員から何かありましたら、お願いします。

（進行の声あり）

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） では、以上をもちまして、広報広聴特別委員会を閉会させていただきます。どうもありがとうございました。

午前9時42分閉会